

当院では以下の研究を実施しております。

本研究は、通常の診療で得られた画像データや過去の記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

[回復期リハビリテーション病院における 亜急性期連合性脊髄変性症患者の経過に関する研究]

1. 研究の対象

当院に過去に入院していた亜急性期連合性脊髄変性症と診断された患者様

2. 研究目的・方法・期間

研究目的：

回復期リハビリテーション病院における亜急性期連合性脊髄変性症患者の経過を明らかにすることです。これにより、本疾患の予後予測やリハビリテーションの戦略立案に貢献できるものと考えられます。

研究方法：

臨床情報を当院の電子カルテの記録から収集します。

研究期間：

(開始 R7 年 06 月 10 日 ～ 終了 R8 年 03 月 31 日)

3. 研究に用いる試料・情報の種類

下記の臨床情報を当院電子カルテから利用します。

1. 基本属性：性、年齢、職業、家族構成
2. 前院での治療経過：現病歴、治療歴、併存疾患、検査データ
3. 当院での治療経過：血液検査、定期評価（Functional Independence Measure、Simple Test for Evaluating Hand Function、Functional Balance Scale、握力、

Mini-Mental State Examination、筋力、主訴)、カルテ記載の臨床評価(感覚検査、筋緊張検査)、転帰

4. 他機関への提供

なし

5. 個人情報の取り扱いについて

患者様の個人情報の記載は年齢と性別のみとし、姓名や住所、連絡先等は匿名化することで患者様を識別できないようにします。研究データは、5年間の保管期間が過ぎたのち、研究責任者が速やかに裁断、破棄します。

6. 利益相反について

本研究は、利益相反に抵触しません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。また、この研究課題の対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合、下記の担当者までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じる事はありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：赤羽リハビリテーション病院

リハビリテーション科 原井 瑛広（氏名）

電話：03-5993-5777(代表) FAX：03-5993-5778

(2025年06月06日作成)